



## 2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月9日

上場会社名 株式会社あさくま

上場取引所 東

コード番号 7678 URL <http://www.asakuma.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横田 優

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 西尾 すみ子

TEL 052-800-7781

四半期報告書提出予定日 2019年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,268		118		128		78	
2019年3月期第1四半期								

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 78百万円 ( %) 2019年3月期第1四半期 百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	16.67	16.65
2019年3月期第1四半期		

(注) 2019年3月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2019年3月期第1四半期の数値及び2020年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,941	3,849	77.9
2019年3月期	4,414	3,195	72.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 3,849百万円 2019年3月期 3,195百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期					
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		10.00		10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,063	6.5	837	31.7	861	26.8	535	33.4	105.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	5,210,420 株	2019年3月期	4,710,420 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	株	2019年3月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	4,737,893 株	2019年3月期1Q	4,710,420 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間.....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間.....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益の持続、設備投資の緩やかな増加を背景に、個人消費は持ち直しており、景気回復基調にあります。しかしながら、米中貿易摩擦や中国の景気減速など世界経済は不確実性を増し、依然として不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、とりわけレストラン業態（洋風）売上高は、4月が前年同月比99.1%と伸び悩み、5月にはゴールデンウィーク後の節約志向もあり客数が減少するも、フェアメニューの好調等で客単価が上昇し前年同月比101.9%となりました。6月は前年同月比99.6%と前年とほぼ同水準で推移しました（一般社団法人日本フードサービス協会調べ）。一方で、パート・アルバイトの人員不足などを背景とした人件費関連費用の上昇などの要因により、業界全体として厳しい状況が続いております。

このような環境の下、当社グループといたしましては、「泣かせるあさくま」をキーワードに「お客様に食を通じて泣いて、笑って、楽しんで帰って頂くエンターテイメントレストラン」を実現させるために、エンターテイメント性を重視した販売促進及び商品開発、設備投資による新規出店に取り組んでまいりました。

前連結会計年度より「ヘルシー」、「健康志向」をテーマにした「季節メニュー」、「催事メニュー」をお客様に提案し、高い評価をいただいております。加えて、当第1四半期連結累計期間におきましては定期的に開催する「肉の日」イベントを中心に「赤身肉」のフェアメニューを導入いたしました。また、6月にはメニュー改訂を実施し、同業他社の食材原価高騰を背景とした値上げが相次ぐ中、人気商品の「あさくまハンバーグ」を平日限定で値下げする価格戦略が功を奏し、同商品の販売数が1.5倍に伸びました。また、ステーキのボリュームアップやお子様メニューの品揃えの強化を図りました。

設備投資面では、当社が2019年5月に直営店「ステーキのあさくま安城店（愛知県）」の新規出店を行いました。また、6月には、既に7月19日付で新規オープンしております「ステーキのあさくま磐田店（静岡県磐田市）」をはじめとした静岡県下5店舗の出店候補物件を取得しました。当連結会計年度中にはこれらの出店候補物件を順次オープンする予定です。よって、当第1四半期連結会計期間末現在における当社の店舗数は、直営店「ステーキのあさくま」60店舗、「やっぱりあさくま」1店舗の61店舗となり、FC店6店舗を加えて67店舗となりました。連結子会社の株式会社あさくまサクセッションの直営店舗数は「ファーマーズガーデン」5店舗、「モツ焼きエビス参」8店舗、「オランダ坂珈琲邸」4店舗、インドネシア料理「スラバヤ」3店舗の20店舗となり、この結果、当社グループの総店舗数は87店舗（FC店6店舗含む）となりました。

以上の結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高が2,268,721千円、営業利益が118,741千円、経常利益が128,675千円、親会社株主に帰属する四半期純利益が78,957千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて386,360千円増加し、3,119,107千円となりました。主な

要因は現金及び預金で406,463千円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて140,584千円増加し、1,822,286千円となりました。主な要因は有形固定資産で55,667千円、差入保証金で43,434千円増加したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて526,945千円増加し、4,941,393千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて125,512千円減少し、1,004,593千円となりました。主な要因は買掛金で78,148千円、未払法人税等で46,920千円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1,500千円減少し、87,710千円となりました。これはその他固定負債の減少によるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて127,012千円減少し、1,092,304千円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて653,957千円増加し、3,849,088千円となりました。主な要因は資本金及び資本剰余金でそれぞれ287,500千円、利益剰余金で78,957千円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年6月27日付「東京証券取引所JASDAQへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想及び配当予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,328,255	2,734,718
売掛金	279,867	214,885
原材料及び貯蔵品	58,969	75,035
その他	66,585	95,267
貸倒引当金	△930	△800
流動資産合計	2,732,746	3,119,107
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	809,199	800,063
その他(純額)	283,644	348,448
有形固定資産合計	1,092,844	1,148,512
無形固定資産		
のれん	27,191	22,856
その他	8,832	8,625
無形固定資産合計	36,023	31,482
投資その他の資産		
差入保証金	498,446	541,880
その他	56,721	102,796
貸倒引当金	△2,335	△2,335
投資その他の資産合計	552,832	642,291
固定資産合計	1,681,701	1,822,286
資産合計	4,414,448	4,941,393

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	587,330	509,182
未払法人税等	108,742	61,821
賞与引当金	24,000	36,000
その他	410,033	397,589
流動負債合計	1,130,106	1,004,593
固定負債		
資産除去債務	62,510	62,510
その他	26,700	25,200
固定負債合計	89,210	87,710
負債合計	1,219,317	1,092,304
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	515,000	802,500
資本剰余金	592,071	879,571
利益剰余金	2,088,058	2,167,016
株主資本合計	3,195,130	3,849,088
純資産合計	3,195,130	3,849,088
負債純資産合計	4,414,448	4,941,393

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	2,268,721
売上原価	913,996
売上総利益	1,354,725
販売費及び一般管理費	1,235,983
営業利益	118,741
営業外収益	
受取利息	44
協賛金収入	9,609
その他	516
営業外収益合計	10,170
営業外費用	
その他	236
営業外費用合計	236
経常利益	128,675
特別利益	
投資有価証券売却益	5,999
特別利益合計	5,999
税金等調整前四半期純利益	134,675
法人税、住民税及び事業税	51,035
法人税等調整額	4,861
法人税等合計	55,717
四半期純利益	78,957
親会社株主に帰属する四半期純利益	78,957

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間	
(自 2019年4月1日	
至 2019年6月30日)	
四半期純利益	78,957
その他の包括利益	
その他の包括利益合計	—
四半期包括利益	78,957
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	78,957

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の著しい変動

当社、2019年6月27日に東京証券取引所 J A S D A Q (スタンダード) 市場に上場いたしました。上場にあたり、2019年6月26日を払込期日とする公募(ブックビルディング方式による募集)による新株式の発行500,000株により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ287,500千円増加しております

この結果、当第1四半期連結会計期間末において、資本金が802,500千円、資本剰余金が879,571千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、飲食事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(第三者割当増資による新株式の発行 オーバーアロットメントの売出に係る発行)

2019年5月24日及び同年6月10日開催の取締役会において、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を割当先とする第三者割当増資による新株式発行を下記のとおり決議し、2019年7月26日付で払込が完了いたしました。

この結果、資本金は851,375千円、発行済株式総数は5,295,420株となっております。

① 募集方法：第三者割当(オーバーアロットメントによる売出し)

② 発行する株式の種類及び数：普通株式 85,000株

③ 割当価格：1株につき1,150円

④ 払込金額：1株につき977.5円

⑤ 発行価額の総額：83,087千円

この金額は、会社法上の払込金額の総額であります。

⑥ 割当価格の総額：97,750千円

⑦ 資本組入額の総額：48,875千円

⑧ 払込期日：2019年7月26日

⑨ 割当先：三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

⑩ 資金の使途：直営店の新規出店にかかる設備投資資金及び運転資金に充当する予定であります。